

こどもワークショップ



けっか ほうこくしよ
結果報告書

いけんのひろば



五泉市
2024.7.21

もくじ

1	事業の概要	
	• 実施の目的	3
	• 事業内容	4
	• いけんのひろばのルール	6
	• アイスブレイク	7
2	話し合いの記録	11
	• 話し合いテーマ	12
	• いけんのいずみ（テーマごとのグループワーク）	13
	• いけんのまとめ（提言）	21
3	いけんの反映	24
4	ワークショップをやってみて気づいたこと	26
5	参加者アンケート	27
6	おわりに	37

1. 事業の概要

《実施の目的》

こども計画の策定にあたっては、子どもや若者の状況やニーズをより的確に踏まえた実効性のある計画とするために、「こども基本法」や「こども大綱」にのっとり、子どもたちや子育て当事者の視点を尊重し、意見を反映させるために必要な対応が求められています。

こどもワークショップ「いけんのひろば」は、五泉市がつくるこども計画が、子どもの目から見ても「こどもまんなか」の計画になるように、子どもたちの意見を聴き、子どもたちが何を考え、何を必要としているかを正しく理解しながら進めていくために行うものです。

自分たちを取り巻く身近な課題などについて考え、意見交換をしながら、五泉市や社会に対する考えを深めてもらえるようなワークショップを創り上げ、子ども同士で楽しく、のびのびと意見やアイデアを出し合い、提言をまとめました。

《事業内容》

- 日 時：2024(令和6)年7月21日(日)
13:00~16:30
- 会 場：五泉市さくらんど会館 イベントホール
- 対 象：市内在住の小学5年生~高校生
- 参加者の募集期間：5/15(水)~6/14(金)
- 周知方法：チラシ(市内小中学校、近隣の高等学校に
配布、ふれあいバス車内に掲示)
広報ごせん(5/10号)、市ホームページ、
SNS(フェイスブック、インスタグラム)
市長定例記者会見(5・6月)

小学5年生~
高校3年生
募集!

子どもワークショップ

いけんのひろば

~言いたいこと、
言ってみよう~

7/21

13:00~16:30
さくらんど会館
イベントホール(12:30開場)

《参加費無料》
※一部会場は有料

子ども
さんざか

申込・問い合わせ 五泉市役所こども家庭課
〒959-1092 五泉市本町1004番地1 0250-43-3911
FAX 0250-43-0417
メール kodomoi@city.soson.lg.jp

時刻	内容	時間
12:30	受付	30分
13:00	開会、スタート・グループ説明	15分
13:15	学生生活紹介セッション	20分
13:35	休めい	10分
13:45	グループワーク(輪っか、休めい)	100分
15:25	発表(各グループ5分程度)	55分
15:30	発表者表彰式	10分
16:30	連絡、閉会	5分

【子どもワークショップについて】
●ワークショップは、ファシリテーター(実行役)を中心として、参加者が意見を述べながら学びや疑問、解決などを行っていく形式です。
●参加者のテーマ一覧から自分が興味を持ったテーマを選び発表します(選んでおられない方もいます)。
●発表は全員発表にグループ分けをします。子ども同士の間で意見交換を促すため、各グループのファシリテーターは大人ではなく新潟県立大学の学生が担当します。
●ワークショップは開会と閉会があります。各グループ10分、自分の発表は15分、話し合い30分、発表者のまとめ30分、休めいなど15分、各時間の目安です。
●発表への参加は発表者の自由です。

• 日 程：

時刻	内 容	時間
12:30~	受 付	30分
13:00~	開会、スケジュール説明	15分
13:15~	オリエンテーション	30分
13:45~	グループワーク	100分
15:25~	発 表	55分
16:20~	講 評	10分
16:30~	連絡、閉会	5分



• 参加者：小学生 14人、中高生 5人、合計 19人（申込者 20人）

• 指導、協力：新潟医療福祉大学 名誉教授 丸田秋男 先生
講 師 渡邊恵司 先生
社会福祉学科の学生のみなさん 10人

こどもワークショップ「いけんのひろば」では、五泉市と包括連携協定を結ぶ新潟医療福祉大学のご協力のもと、子ども同士の意見交換を大切にするため、また、参加者が意見を出しやすいように、各グループの進行役（ファシリテーター）を、参加者と年齢に近い大学生が務めました。

「いけんのひろば」のルールについて

- ① ワークショップを楽しみましょう。
- ② 必ず発言しましょう。まとまっていなくても、思ったことを言ってもOK！何を話しても間違いではありません。
- ③ 一人ひとりの考えを大切にしましょう。人の意見を否定したり、誰かの話をさえぎったりしないようにしましょう。
- ④ みんなが話せるように協力しましょう。年齢に関係なく、誰もが等しく話し合いに参加しましょう。
- ⑤ 時間を守りましょう。

<アイスブレイク>

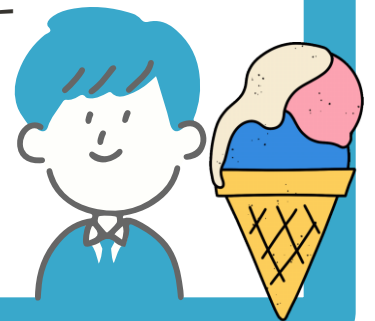
ピッタリ感（カン）感（カン）ゲーム

あなたはどっち？

2つの内容の「どっちが好きか？」を言葉で伝えてください

このアイスブレイクでは

「それぞれの考えや感覚を知る」ことを目的としています



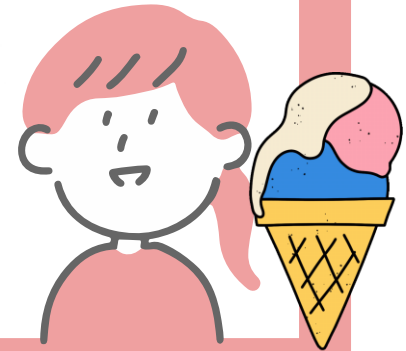
さあ、あなたはどっち？



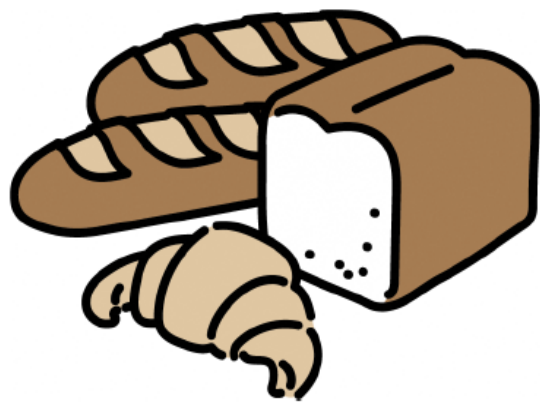
山



海



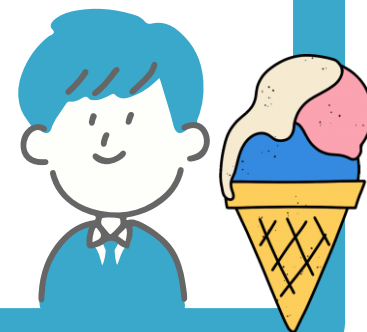
さあ、あなたはどっち？



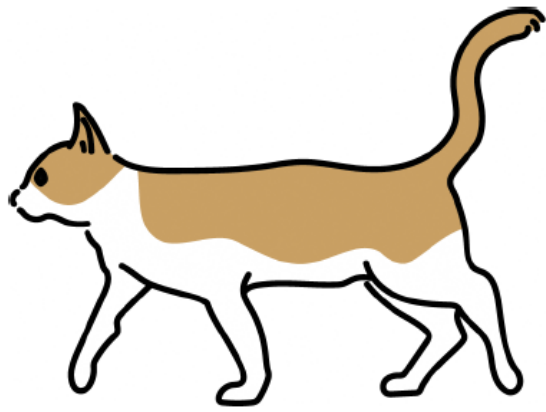
パン



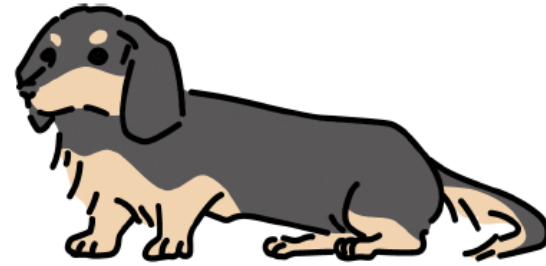
ご飯



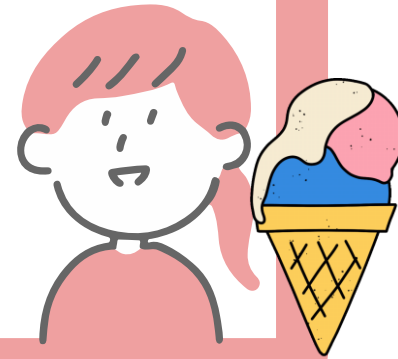
さあ、あなたはどっち？



猫



犬



2. 話し合いの記録



《話し合いテーマ》

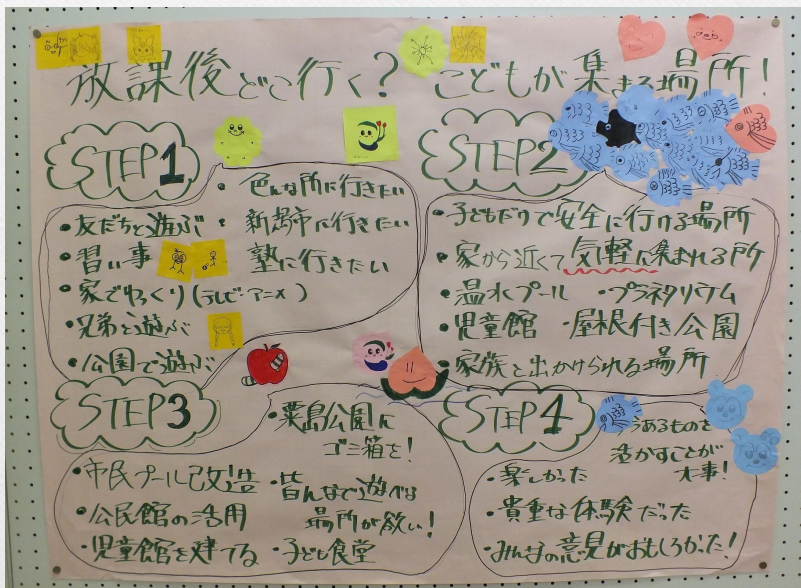
好きなテーマを第3希望まで選んで応募してもらい、参加者のグループ分けをしました。

今回は、★印がついたテーマについて、グループワークを行いました。

1		「勉強・友だちカンケイ・・・学校生活でいま気になっていること」
2	★	「放課後どこ行く？ こどもが集まる場所」
3	★	「こどもの人権、自分らしさって？」
4	★	「自分が親になったら、どんな子育てがしたい？」
5		「健康な食生活とは？ 食育のススメ」
6		「やってみよう！ SDGsプロジェクト」
7		「めざせ！ 防災マスター」
8		「どんな仕事があるかな・・・地元ではたらくには？」
9	★	「千客万来！ こども観光PR隊！」
10		「安全安心なまち、住みよいまちマップ」

テーマ2

放課後どこ行く？ こどもが集まる場所



【現状・課題】 放課後や休日は何してる？
さらに、今後やってみたいことはある？

- 友だちと遊ぶ
- いろいろな所に行きたい
- 習いごと
- きょうだいと遊ぶ
- 公園で遊ぶ
- 家でゆっくり

【理想・目標】 放課後を楽しく充実して過ごすために、
どんな場所や活動があったらいいと思う？

- 子どもだけで安全に行ける場所
- 屋根付き公園
- 家から近くて気軽に集まれる所
- プラネタリウム
- 児童館
- 温水プール
- 家族と出かけられる場所

【解決策・アイデア】 あなたが市長だったら、どんなアイデアがあるかな？ 思いっだけ書いてみよう！

- 市民プール改造
- 栗島公園にゴミ箱を！
- 公民館の活用
- みんなで遊べる場所がほしい！
- 児童館を建てる
- 子ども食堂

【新たな気づき】 みんなで話し合った結果、
ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- 今あるものを活かすことが大事！
- みんなの意見がおもしろかった！

放課後どこに行く? こどもが集まる場所!

STEP 1

- 色々な所に行きたい
- 友達と遊ぶ
- 習い事
- 家で物作り (テレビ・アニメ)
- 兄弟と遊ぶ
- 公園で遊ぶ
- 新島市に行きたい
- 塾に行きたい

STEP 3

- 栗島公園にゴミ箱を!
- 市民ホール改造
- 公民館の活用
- 児童館を建てる
- 皆んなで遊べる場所が欲しい!
- 子ども食堂

STEP 2

- 子どもだけで安全に行ける場所
- 家から近くて気軽に来れる所
- 温水プール
- プラネタリウム
- 児童館
- 屋根付き公園
- 家族と出かける場所

STEP 4

- 集まった
- 貴重な体験だった
- 子どもの意見が活かされた!
- あるものを活かすことが大事!

テーマ3

こどもの人権、 自分らしさって？



【現状・課題】 人権が守られていると感じるのはどんな時？
日ごろ感じていることを書き出してみよう！

- 意見を言える
- 学校に行ける
- 人と生きる
- 病院で診てもらえる
- 差別されない

【理想・目標】 逆に人権が守られていないと感じるのはどんな時？
そんな時、誰にどうしてほしいと思う？

- 納得できる理由をしっかりと伝えてほしい
- 相談する場所や人を教えてほしい
- お金の心配をせずにやりたいことがしたい

【解決策・アイデア】 あなたが市長だったら、こどもの人権を守るために
何を？ 自分なりに考えてみよう！

- お金の支援（市がお金や食べ物を各家庭に届ける）
- 相談できる人と窓口を増やす
- 親子で受ける授業を開催する
- 言いたいことを発信できる場や掲示板をつくる
（ネットや学校）

【新たな気づき】 みんなで話し合った結果、
ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- 市役所を「行きづらい」「難しそう」と思わせない
- 個人でできることは少ない。意見を市が実現してほしい
- 校則は理由付きで

①現状と課題

意見を言える



②理想や目標

3グループ



③解決策やアイデア

お金の支援
→ 五泉市がお金や
食料物を各おうちに
届ける



④あらたな気づき

新たな気づき



テーマ 4

自分が親になったら、 どんな子育てがしたい？



① 現状・課題

- 楽しいところ
 - 子どもの成長が見れる
 - 笑顔が見られる
 - くげやがで明々い
 - かわい
 - 子どもとコミュニケーションをとれると楽しい
- 大変なところ
 - 子どもが言うことを聞かない、わがまま
 - お金がなくなる
 - 親の時間が減る
 - 食べ物が好き嫌い
 - 赤ちゃんをあやすのが大変、寝不足になる
 - 親同士の関係、子どもの病

② 理想・目標

- 本人の好きなこと、やりたいことを見つける
- すなおでいい子を育てる
- 仕事と子育ての両立
- 美味しいものをいっぱい食べさせたい
- スポーツがでできるまじいける
- 友だちみたいな関係を作る
- お父さん子育てに参加してほしい
- 悪いことは注意する
- おじいちゃんおばあちゃんに頼りすぎない
- 夫婦仲良くする

③ 解決策・アイデア

- 大人も子どもも楽しめる公共施設を作る
- 小学生未満が参加無料のイベントの企画
- 栗本地区に公園を作る
- 栗島グラウンドを整備する
- 習い事を無料にする
- 親の給料を増やす
- 制服のリユース
- 夜遅くまで子どもを預ってくれるところ
- 仕事量を減らす
- 休みを増やす
- 父親の育休取得を促進する
- 父親の行きやすい場所やイベントを作る
- 育児家事の当番表を作る

④ 新たな気づき

- 楽しいところよりも大変なところが多く出て話し合いが進んだ
- 大変なところがたくさんあったから子育ての楽しさを実感した
- 色んな年代の子が参加できるイベントがあるといい
- 家族の仲を深めることしたいと感じた

4 班

【現状・課題】 子育ての楽しいところ、たいへんなところを、お父さんお母さんの気持ちになって考えてみよう！

- ・楽しいところ（子どもの成長、笑顔、にぎやか…）
- ・大変なところ（わがまま、お金がかかる、時間がない…）

【理想・目標】 自分が親になったら、どんな子育てをしたいか教えて！

- ・子どもの好きなこと、やりたいことをみつける
- ・美味しいものをいっぱい食べさせたい
- ・スポーツができるようにしたい
- ・パパも子育てに参加
- ・勉強させてあげたい
- ・仕事と子育ての両立
- ・おじいちゃんおばあちゃんに頼りすぎない
- ・夫婦仲良くする
- ・悪いことは注意する
- ・友だち思いな子に
- ・友だちみみたいな親子関係

【解決策・アイデア】 あなたが市長だったら、そのために何をしよう？自分なりに考えてみよう！

- ・大人も子どもも楽しめる公共施設をつくる
- ・小学生未満が参加無料のイベント企画
- ・栗本地区に公園を
- ・栗島グラウンドを整備する
- ・習いごとを無料にする
- ・親の給料を増やす
- ・夜遅くまで子どもを預かってくれるところ
- ・父親の行きやすい場所やイベントをつくる
- ・育児家事の当番表をつくる
- ・制服のリユース
- ・仕事量を減らす
- ・休みを増やす
- ・父親の育休取得を推進する

【新たな気づき】 みんなで話し合った結果、ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- ・大変なところが多く出たから、子育ての難しさを実感した
- ・家族の仲を深めることをしたい

① 現状、課題

○ 楽しいところ

- ・子どもの成長が見れる
- ・笑顔が見られる
- ・にぎやかで明るい
- ・かわいい
- ・子どもとコミュニケーションをとれると楽しい

○ 大変なところ

- ・子どもが言うことを聞かない、わがまま
- ・お金がなくなる
- ・親の時間が減る
- ・食べ物好き嫌い
- ・赤ちゃんをあやすのが大変、寝不足になる
- ・親同士の関係、子どもの^{気病}

③ 解決策、アイデア

- ・大人も子どもも楽しめる公共施設を作る
- ・小学生未満が参加無料のイベントの企画
- ・栗本地区に公園を作る
- ・栗島グラウンドを整備する
- ・習い事を無料にする
- ・親の給料を増やす
- ・制服のリユース
- ・夜遅くまで子どもを預ってくれるところ
- ・仕事量を減らす
- ・休みを増やす
- ・父親の育児取得を促進する
- ・父親の行きやすい場所やイベントを作る
- ・育児、家事の当番表を作る

② 理想、目標

本人の好きなこと
やりたいことを見つける
すなおでいい子を育てる
仕事と子育ての両立

美味しいものをいっぱい
食べさせたい
スポーツができるようにしたい
友達ちみたいな関係を作る

お父さんも子育てに参加してほしい
悪いことをしないように
悪いことは注意する

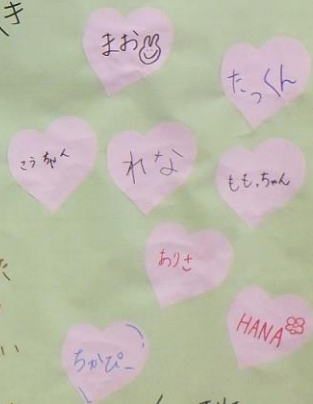
おじいちゃん、おばあちゃんに頼りすぎない
勉強させてあげる
友だち思いの子にならしてほしい
夫婦仲良くする

④ 新たな気づき

楽しいところよりも大変なところが多く出て話し合いが進んだ

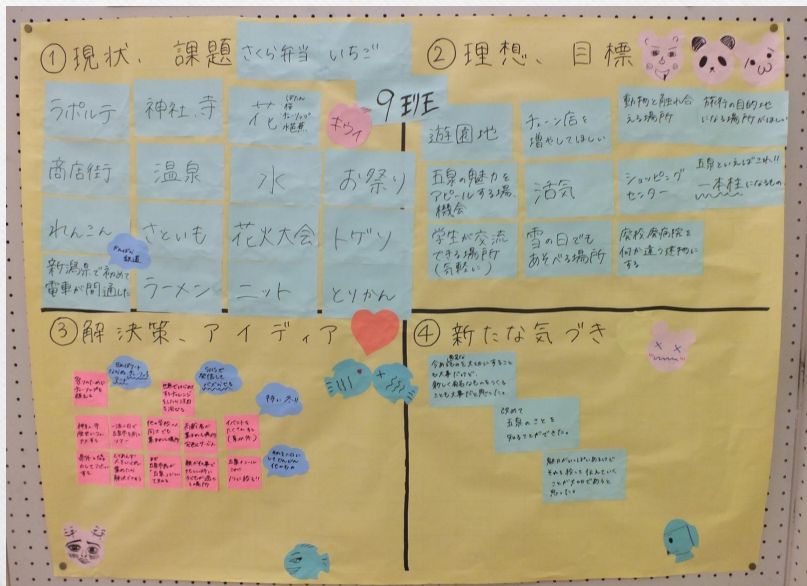
大変なところがたくさんあるから子育ての難しさを実感の色んな年代の子が参加できるイベントがあるといい

家族の仲を深めること
したいと感じた



4班

千客万来！ こども観光PR隊！



【現状・課題】 市外の人にアピールしたい五泉市の魅力って何だろう？ 思いっただけ書き出してみよう！

- ・ラポルテ、商店街、れんこん、蒲原鉄道、寺社、温泉、さといも、ラーメン、さくら弁当、花、花火大会、ニット、いちご、キウイ、お祭り、トゲリ、とりかん

【理想・目標】 五泉市に足りない魅力は何だろう？ 思ったことや日ごろ感じていることを書き出してみよう！

- ・遊園地、チェーン店、ショップセンター、動物とふれあえる場所、旅行の目的地になる場所、五泉の魅力をアピールする機会、活気、五泉といえばこれという一本柱、廃校廃病院の利活用、学生が気軽に交流できる場所、雪の日でも遊べる場所

【解決策・アイデア】 あなたが市長だったら、五泉市の魅力UPのためにどんなアイデアがあるかな？ 思いっただけ書いてみよう！

- ・祭りのためにチューリップを植える（田んぼアートならぬチューリップアート）
- ・神社、寺、歴史にフォーカスする
- ・県外と協力してアピール
- ・一泊二日で五泉市を巡るツアー
- ・世界初のチャレンジで注目を浴びる（SNSで発信してバズらせる）
- ・他の学校の人同士でも集まれる場所、子どもが過ごせる場所
- ・高齢者が集まれる場所、宅配サービス
- ・イベントをたくさんする（特に冬）
- ・まず五泉市民が「五泉」について知る
- ・五泉イコールこれ！ 1つに絞る

【新たな気づき】 みんなで話し合った結果、ほかに思いついたことや、新たに考えたことを書こう！

- ・魅力がいっぱいあるけど、それを絞って伝えることが大切
- ・今あるものを大切にすることも大事だけど、新しく有名なものをつくることも大事

① 現状、課題 さくら弁当 いちこ

② 理想、目標



ラポルテ

神社、寺

花 ^(お花)
イヒ ^{お花の}
中庭

ホウイ

9班

遊園地

チェーン店を
増やしてほしい

動物と触れ合
える場所

旅行の目的地
には場所がほしい

商店街

温泉

水

お祭り

五泉の魅力を
アピールする場
機会

活気

ショッピング
センター

五泉といえばこれ!!
一本柱にはこれ!!
~~~~~

りんご

さといも

花火大会

トケツ

学生が交流  
できる場所  
(気軽に)

雪の日でも  
あそべる場所

廃校、廃病院を  
何か違う建物に  
する

新温泉で初めて  
電車が間通は

ラーメン

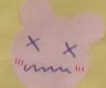
ニット

とりかん

# ③ 解決策、アイデア



# ④ 新たな気づき



新温泉の  
魅力を  
伝える

SNSで  
発信して  
みる

SNSで  
発信して  
みる

SNSで  
発信して  
みる

9年ぶり

神社、寺  
の魅力を  
伝える

1泊2日  
温泉ツアー

10年ぶり  
同世代  
集まる場所

お祭り  
の魅力を  
伝える

イベント  
の魅力を  
伝える

温泉の  
魅力を  
伝える

温泉の  
魅力を  
伝える

温泉の  
魅力を  
伝える

温泉の  
魅力を  
伝える

温泉の  
魅力を  
伝える

今の  
温泉の  
魅力を  
伝える

改めて  
五泉の  
魅力を  
伝える

魅力が  
伝わる  
ように  
伝える





## いけんのまとめ

### 【テーマ2】 放課後どこ行く？ こどもが集まる場所

「放課後や休日の過ごし方」については、友だちやきょうだいと遊ぶ、習いごと、家でゆっくり、という意見があり、今後やってみたいことは、いろんな所に行きたい、塾に行きたいなどの意見がありました。

「放課後を楽しく充実して過ごすためにどんな場所や活動を望むか」について、子どもだけで安全に行ける場所、家から近くて気軽に集まれる所、家族と出かけられる場所などの意見があり、具体的には、屋根付き公園、プラネタリウム、児童館、温水プールなどがあげられました。

市民プール改造、公民館の活用、子ども食堂、児童館を建てるなどの意見が出され、みんなで遊べる場所がほしい！今あるものを活かすのが大事！と、まとめられました。

### 【テーマ3】 こどもの人権、自分らしさって？

学校に行ける、意見を言える、差別されないことで人権が



守られていると感じ、逆に人権が守られていないような時には、納得できる理由をしっかりと伝えてほしい、相談する場所や人を教えてほしいという意見がありました。生まれ育った環境によって、やりたいことや学びが制限されることのない社会が望まれています。

相談できる人と窓口を増やす、親子で受ける人権の授業を開催する、ネットや学校で言いたいことを発信できる場や掲示板をつくるなどの意見が出され、個人でできることは少ないので、意見を市が実現してほしい！と、まとめられました。

#### 【テーマ4】自分が親になったら、どんな子育てがしたい？

子育ての楽しいところは、子どもの成長や笑顔が見られる、にぎやかで明るいなどがあげられ、大変なところは、言うことを聞かない、お金がかかる、時間がないなどの意見がありました。

「自分が親になったらどんな子育てがしたいか」について、本人の好きなこと・やりたいことをみつけない、友だちみたいな親子関係をつくる、パパも子育てに参加、仕事と子育ての両立などの意見のほか、夫婦仲良くする、おじいちゃんおばあちゃんに頼りすぎないなどの意見もあ

りました。

大人も子どもも楽しめる公共施設をつくる、小学生未満が参加無料のイベントを企画する、習いごとを無料にする、父親の育休取得を推進する、父親の行きやすい場所やイベントをつくるなど、多彩なアイデアでまとめられました。

### 【テーマ9】 千客万来！ こども観光PR隊！

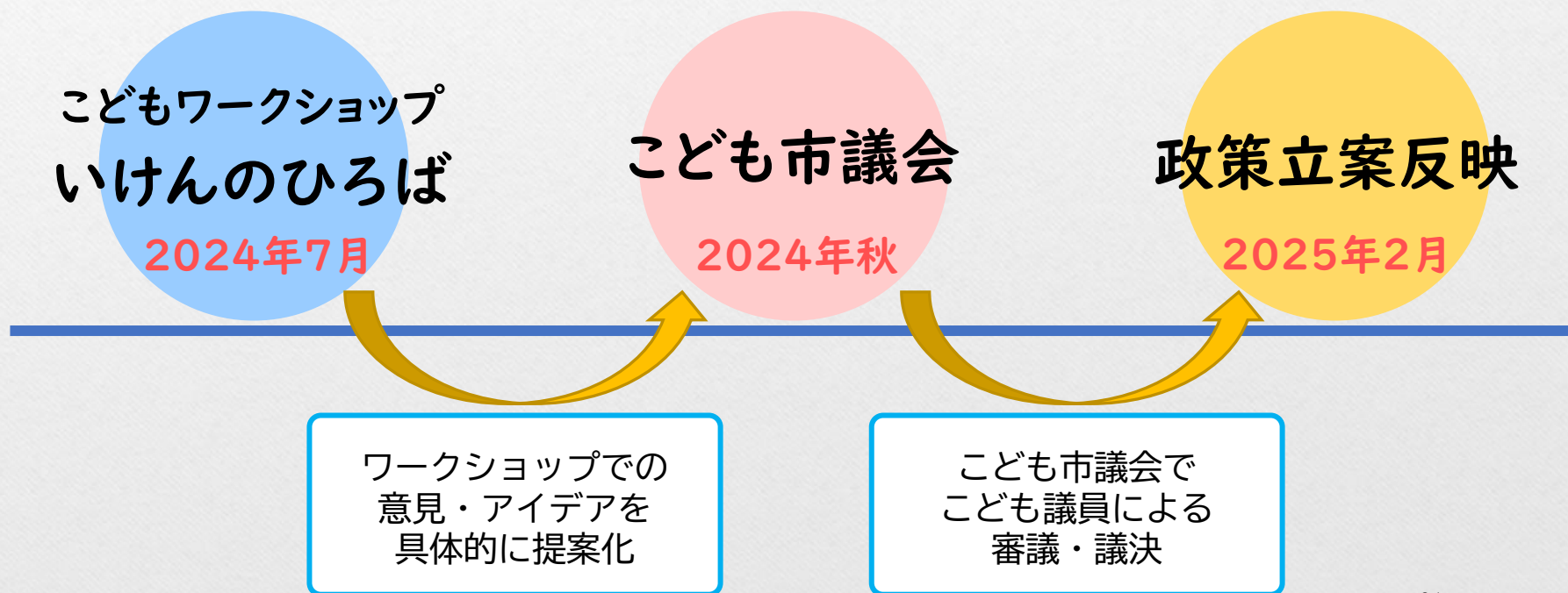
市外の人にアピールしたい五泉市の魅力については、ラポルテ、商店街、温泉などのスポット、さといも、れんこん、花などの特産物、花火大会、お祭りなどのイベントがあげられました。

五泉市に足りないものは、遊園地、チェーン店など具体的なものから、旅行の目的地になる場所、学生が気軽に交流できる場所などイメージ的な意見もありました。

県外と協力してアピール、一泊二日で五泉市を巡るツアー、世界初のチャレンジで注目を浴びるなどの意見があり、魅力を絞って伝えることが大切、今あるものを大切にするとともに新しく有名なものをつくることも大事と、まとめられました。

### 3. いけんの反映

今回「いけんのひろば」でいただいた意見や、ワークショップで気づいたことを、今後役に立てる方策を考えながら、五泉市のこども計画を策定していきます。また、意見を受け止めて、市が新しい事業を考えるときに参考にします。





# 五泉市こども計画の策定イメージ



## 4. ワークショップをやってみて わかったこと・気づいたこと



- ★身近なところに友だちと気軽に遊びに行ける場所がほしいという意見が多いことがわかり、とても参考になりました。
- ★「普通に生活できていること」＝「人権が守られているということ」とみなさんが気づいていて、とても素晴らしかったです。
- ★自分がどんな子育てをしたいか、みなさんがしっかりした考えを持っていて感心しました。将来、ぜひ五泉市で楽しく子育てしてほしいです。
- ★五泉市の魅力を、市外の人たちにもっと知ってもらうためのアイデアがたくさん出てとても参考になりました。「五泉と言えばこれ！」が大事ですね。
- ★1グループに大学生のファシリテーターが2・3人いることで、雰囲気良くスムーズに進められました。
- ★シンプルかつみんなで声を出すアイスブレイクが効果的でした。
- ★事前にワークシートを配布することで、参加者にテーマについて考えてきてもらうことができました。

# 5. 参加者アンケート



## こども

### 【質問1】属性

|          | 小学生 | 中高生 | 合計 |
|----------|-----|-----|----|
| 参加者      | 14  | 5   | 19 |
| アンケート回収数 | 13  | 5   | 18 |

(回収率94.7%)

## 大学生

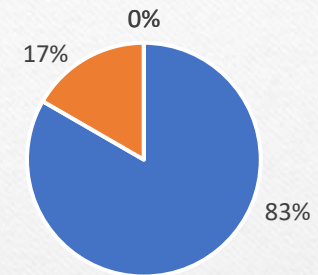
### 【質問1】出身を教えてください。

|          | 五泉市 | 五泉市外 | 合計 |
|----------|-----|------|----|
| 参加者      | 4   | 6    | 10 |
| アンケート回収数 | 4   | 5    | 9  |

(回収率90.0%)

## 【こども質問2】 今回のイベントは楽しかったですか？

| 回答  | とても楽しかった | 楽しかった | あまり楽しくなかった | 楽しくなかった |
|-----|----------|-------|------------|---------|
| 小学生 | 10       | 3     | 0          | 0       |
| 中高生 | 5        | 0     | 0          | 0       |
| 合計  | 15       | 3     | 0          | 0       |
| 割合  | 83.0%    | 17.0% | 0.0%       | 0.0%    |



- とても楽しかった
- 楽しかった
- あまり楽しくなかった
- 楽しくなかった

### < 「とても楽しかった」理由 >

- ・大学生の人たちのノリがよかった。
- ・色々な人としゃべれたから。大学生としゃべるきっかけは中々ないから楽しかった。
- ・楽しく話しあいがあった。
- ・最初は図書カードが目当てだったけど、じゅうじつした話し合いになったから。
- ・大学生の人と話せたから。とても楽しすぎた。
- ・五泉について新しいことが知れたから。
- ・大学生（と）かかわれるし言いたいことがすべて言えてうれしかった。
- ・沢山意見を言えたし、自分では、分からない事もでてきたから。
- ・新しい考えが生まれたから。
- ・貴重な体験ができたから。いっぱい話せたから。
- ・大学生ともかべを感じないでしゃべることができた。たくさんのアイデアを出せた。
- ・気軽に意見を言えたから。全員がフレンドリーだったから。
- ・話し合いがしやすかった。大学生のサポートがすごくよかった。大学生のおかげで楽しい雰囲気でした。
- ・年齢をあまり気にせずに話し合えた。
- ・楽しく活動することができたから。

### < 「楽しかった」理由 >

- ・自分が言いたかったことを言うことができました。
- ・ちょっとむずかしかった。
- ・みんなと話し合えたから。

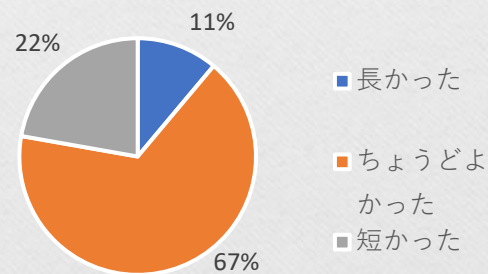
【こども質問3】今回参加した理由を教えてください。 ※複数回答可

| 回答  | 興味があったから | 意見を言いたかったから | 家の人にすすめられたから | 友だちに誘われたから | 図書カードがほしかったから | その他  |
|-----|----------|-------------|--------------|------------|---------------|------|
| 小学生 | 6        | 5           | 4            | 5          | 11            | 0    |
| 中高生 | 2        | 0           | 2            | 1          | 4             | 0    |
| 合計  | 8        | 5           | 6            | 6          | 15            | 0    |
| 割合  | 44.0%    | 28.0%       | 33.0%        | 33.0%      | 83.0%         | 0.0% |



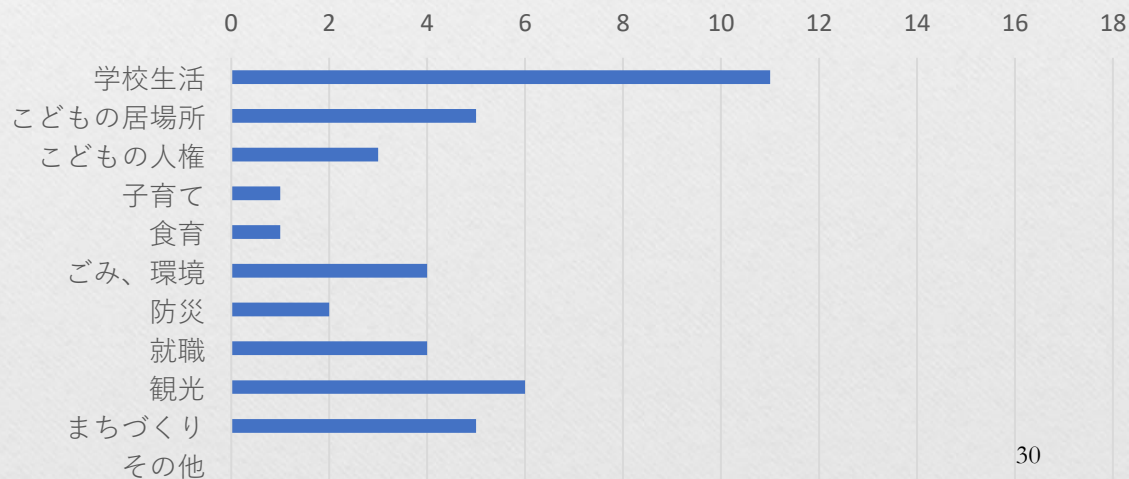
【こども質問4】ワークショップの時間はどうでしたか？

| 回答  | 長かった  | ちょうどよかった | 短かった  |
|-----|-------|----------|-------|
| 小学生 | 2     | 8        | 3     |
| 中高生 | 0     | 4        | 1     |
| 合計  | 2     | 12       | 4     |
| 割合  | 11.0% | 67.0%    | 22.0% |



【こども質問5】 今後みんなで考えてみたいテーマは何ですか？ ※複数回答可

| 回答  | 学校生活  | こどもの居場所 | こどもの人権 | 子育て   | 食育   | ごみ、環境 |
|-----|-------|---------|--------|-------|------|-------|
| 小学生 | 9     | 5       | 2      | 0     | 0    | 4     |
| 中高生 | 2     | 0       | 1      | 1     | 1    | 0     |
| 合計  | 11    | 5       | 3      | 1     | 1    | 4     |
| 割合  | 61.0% | 28.0%   | 17.0%  | 6.0%  | 6.0% | 22.0% |
| 回答  | 防災    | 就職      | 観光     | まちづくり | その他  |       |
| 小学生 | 2     | 3       | 4      | 3     | 0    |       |
| 中高生 | 0     | 1       | 2      | 2     | 0    |       |
| 合計  | 2     | 4       | 6      | 5     | 0    |       |
| 割合  | 11.0% | 22.0%   | 33.0%  | 28.0% | 0.0% |       |



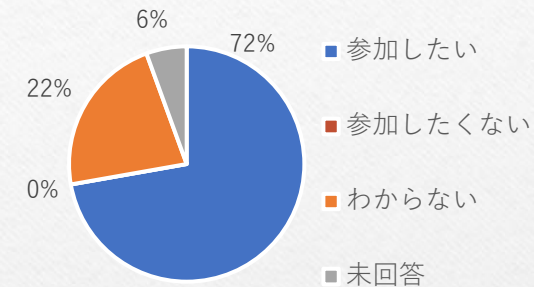
**【こども質問6】今回ワークショップをして、学んだことや発見したことを教えてください。**

**また、全体を通しての意見や感想を自由に書いてください。**

- ・また機会があったらきたいなと思いました。
- ・いろんなことを学んだ。
- ・五泉に知らない魅力がたくさんあった。
- ・育児は大変ということが分かりました。
- ・対話力が高まった。
- ・五泉についてよく考えられてゲー（絵文字）
- ・しつ問2と同じ。（最初は図書カードが目当てだったけど、じゅうじつした話し合いになった）  
※図書カードの値段を上げた方がいいと思います。
- ・子どもについて話し合いができてよかった。
- ・五泉について新しく知れたことがあってよかった。
- ・子育ての良いところ、イベントを通して家族の仲を深めるアイデアはいいなと思った。
- ・現じ点の五泉はよくないところもあった。子どもにせいじをさせてほしい。
- ・市長にしてほしい事は沢山あった。市をよりよくするためには沢山あった。
- ・新しい考えがでて、おもしろかった。
- ・今あるものを活かす、ということが大切だと学んだ。
- ・話すとき、話しやすい空気がとてもあってよかった！
- ・「人権」って難しく考えないでいいことがわかった。
- ・また参加したい。
- ・行く前は固いところなのかなと思っていましたが、来てみたら楽しく話すことができました。
- ・五泉の魅力について話すことが多かったのも、今まで知らなかった魅力を新しく知ることができました。
- ・なにかをするにはお金がかかる（サポート＝お金）
- ・それぞれの視点で気軽に意見を言いあえたことで自分の考えを深めることができた。  
楽しかった。
- ・今ある魅力を高めることも大事だけど、新しい魅力をつくるのもいいなと思った。

【こども質問7】 今後もこのようなワークショップに参加したいですか？

| 回答  | 参加したい | 参加したくない | わからない | 未回答  |
|-----|-------|---------|-------|------|
| 小学生 | 9     | 0       | 3     | 1    |
| 中高生 | 4     | 0       | 1     | 0    |
| 合計  | 13    | 0       | 4     | 1    |
| 割合  | 72.0% | 0.0%    | 22.0% | 6.0% |

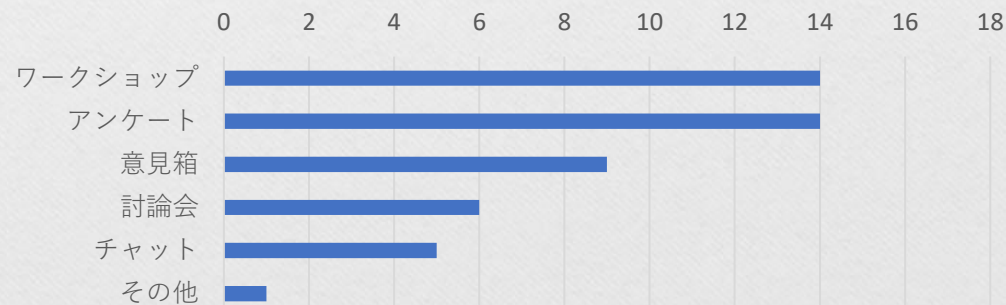


【こども質問8】 子どもや若者が意見を表明するために、どのような機会があったらよいと思いますか？

| 回答  | ワークショップ | アンケート | 意見箱   | 討論会   | チャット  | その他  |
|-----|---------|-------|-------|-------|-------|------|
| 小学生 | 10      | 10    | 8     | 4     | 3     | 1    |
| 中高生 | 4       | 4     | 1     | 2     | 2     | 0    |
| 合計  | 14      | 14    | 9     | 6     | 5     | 1    |
| 割合  | 78.0%   | 78.0% | 50.0% | 33.0% | 28.0% | 6.0% |

< 「その他」の内容 >

- ・けいじ板





### 【大学生質問2】 今回のイベントは満足できましたか？

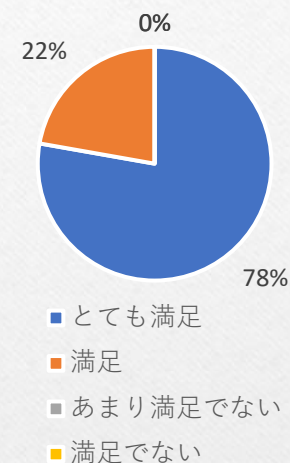
| 回答 | とても満足 | 満足    | あまり満足でない | 満足でない |
|----|-------|-------|----------|-------|
| 人数 | 7     | 2     | 0        | 0     |
| 割合 | 78.0% | 22.0% | 0.0%     | 0.0%  |

#### < 「とても満足」の理由 >

- ・ こどもたちの意見が素直に聞けたから。
- ・ 子どもたちが自由に発言できる雰囲気、普段あまり言葉にしづらいことをお互いに共有でき良かった。
- ・ 地元の子どもたちと交流できて、もっと五泉が好きになりました。
- ・ 地元五泉市について知ることができた。
- ・ 子ども達の生の考えを詳しく聞くことができた。
- ・ 多くの意見が出て活発だったから。
- ・ 新しい考えがうまれておもしろい。

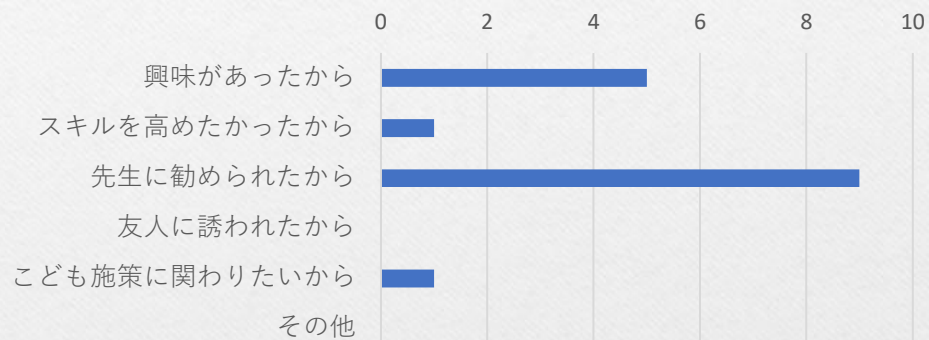
#### < 「満足」の理由 >

- ・ 子どもたちが日頃どのような考えや意見を持っているか知ることができた。全体の時間が少し長く、子どもたちも疲れている様子だった。
- ・ 初めての機会、私自身も学びの場になった。



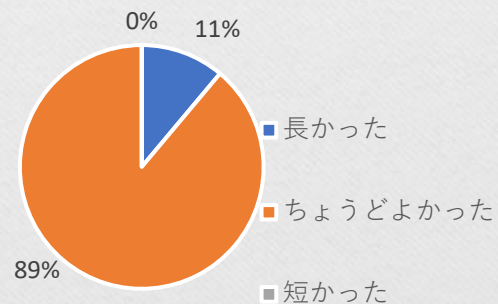
【大学生質問3】今回参加した理由を教えてください。 ※複数回答可

| 回答 | 興味があったから | スキルを<br>高めたか<br>ったから | 先生に<br>勧められ<br>たから | 友人に<br>誘われ<br>たから | こども<br>施策に<br>関わり<br>たい<br>から | その他  |
|----|----------|----------------------|--------------------|-------------------|-------------------------------|------|
| 人数 | 5        | 1                    | 9                  | 0                 | 1                             | 0    |
| 割合 | 56.0%    | 11.0%                | 100.0%             | 0.0%              | 11.0%                         | 0.0% |



【大学生質問4】ワークショップの時間はどうでしたか？

| 回答 | 長かった  | ちょうど<br>よかった | 短かった |
|----|-------|--------------|------|
| 人数 | 1     | 8            | 0    |
| 割合 | 11.0% | 89.0%        | 0.0% |



**【大学生質問5】地域の小中高校生と一緒に活動することについて、意見をお聞かせください。**

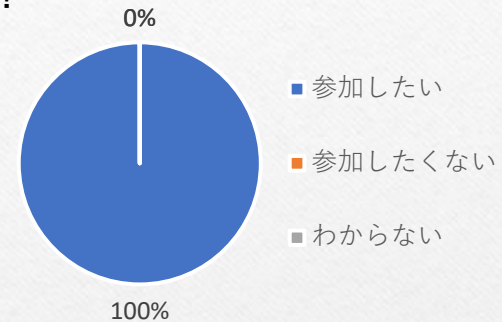
- ・話し合いの中で、子どもたちから見える視点が分かった。
- ・あまり中高生と関わることがないので、自分では思いつかないことなど各々の視点を知れる機会だった。
- ・新鮮な意見が多く、おどろきがいっぱいでした。
- ・様々な視点から考えることができたのでとてもおもしろかった。
- ・子ども同士でも年齢が異なる子ども同士で交流ができ、なおかつ子どもの率直な意見を聞いてよいと思う。
- ・小中学生のリアルな考えを聞く貴重な機会だった。
- ・世代を通して共通していることやギャップを知ることができてよかった。
- ・多くの世代と交流できて楽しい。
- ・コミュニティ作りにもつながって良い！

**【大学生質問6】今回ワークショップをして、学んだことや発見したことを教えてください。  
また、全体を通しての意見や感想を自由に書いてください。**

- ・新たな気づきから子どもたちの考えを知ることができた。
- ・身近な子どもや学生同士で話し合うことで楽しくワークショップを行えた。
- ・とても楽しかったです。緊張するかなと思ったが、みんなでわいわいできて良かったです。
- ・子ども達の意見が楽しいです。
- ・子どもたちも子どもたちなりに考えをもっていることを改めて知れて良かったです。
- ・五泉市の現状や課題を整理できた。
- ・私が小中学生の時代と社会背景が変化しており、おどろいた。
- ・場を回すことの大変さを感じたが、意見が出てきたときの喜びを感じることができた。
- ・小学生だからどのような意見が出るのか予想できなかったが、しっかりとした話し合いができたと思う。1人ひとり考えや意見がしっかりあって、話をじっくり聞かなくてはまらないと思った。
- ・自分の地元でも行いたい！住みやすいまちづくりにつながる。

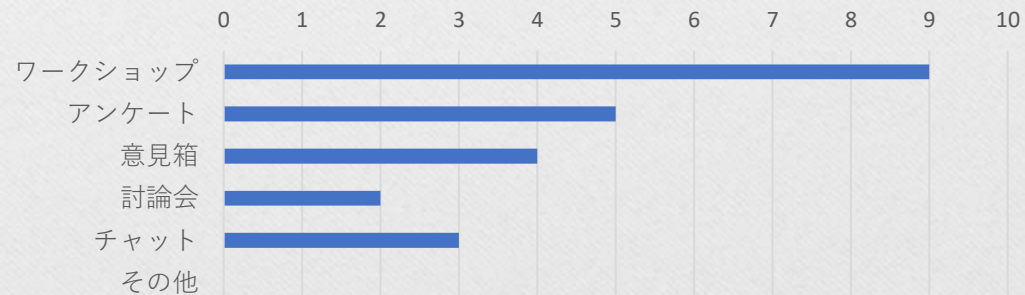
**【大学生質問7】 今後もこのようなワークショップに参加したいですか？**

| 回答 | 参加したい  | 参加したくない | わからない |
|----|--------|---------|-------|
| 人数 | 9      | 0       | 0     |
| 割合 | 100.0% | 0.0%    | 0.0%  |



**【大学生質問8】 子どもや若者が意見を表明するために、どのような機会があったらよいと思いますか？**

| 回答 | ワークショップ | アンケート | 意見箱   | 討論会   | チャット  | その他  |
|----|---------|-------|-------|-------|-------|------|
| 人数 | 9       | 5     | 4     | 2     | 3     | 0    |
| 割合 | 100.0%  | 56.0% | 44.0% | 22.0% | 33.0% | 0.0% |



## 6. おわりに

今回「いけんのひろば」に参加していただいた小中高校生のみなさん、  
子どもたちを送り出していただいた保護者のみなさん、  
全面的なサポートとアドバイスをいただいた  
新潟医療福祉大学 丸田秋男先生、渡邊恵司先生、  
社会福祉学科の学生のみなさん、

ありがとうございました ♪

参加したみなさんは、大学生との交流やワークショップを通じて、自分が住む五泉市や社会に対する考えを深める貴重な体験ができたものと考えています。

市ではこの事業の意義と成果を十分に活かし、これからもみなさんの声で「こども どもんなか」の五泉市をつくっていくように努力してまいります。

こども  
まんなか

五泉市は「こどもまんなか応援サポーター」を宣言しています。

